



美ら島おきなわ文化祭2022

第37回国民文化祭 第22回全国障害者芸術・文化祭

公益社団法人 沖縄県地域振興協会 令和4年度地域活性化助成事業

公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟「プロジェクト未来遺産2019」登録

首里サムレーと糸蒲美童の

恋の行く末はいちやがなゆる...

創作組踊

第一部

古典音楽斉唱

琉球舞踊

第二部

創作組踊「糸蒲の縁」

※台詞字幕表示の上演

第9回中城村南上原子ども組踊上演会

「糸蒲の縁」

—いとかまのえん—

監修…宮城 能鳳（人間国宝）

指導…東江裕吉・新垣悟・比嘉侑子

入場無料

令和4年

11月13日(日)

午後1時30分開場

午後2時開演

中城村吉の浦会館大ホール

※ご来場者が多数の場合、入場制限を行う事があります。

主催：中城村南上原組踊保存会／中城村南上原自治会 共催：中城村／中城村教育委員会

お問い合わせ：中城村生涯学習課（098-895-2158）／中城村南上原組踊保存会（080-2710-7582）

糸蒲の縁

いとかまのえん

令和4年11月13日(日)

吉の浦会館大ホール
午後2時開演

演目

第一部 琉球舞踊

古典音楽斉唱

琉球舞踊

かぎやで風

四ツ竹

鳩間節

月眺め

寿の舞

第二部

解説

作・演出 東江 裕吉 新垣 悟

創作組踊「糸蒲の縁」

組踊は1719年に玉城朝薫が創作上演したのが始まりで、2010年にユネスコ無形文化遺産に登録された沖縄の伝統芸能です。「糸蒲の縁」は中城村南上原地区の故事を題材に平成24年に創作された組踊で、今から300年前の糸蒲村（南上原）を舞台に、身分の違いにより禁じられていた男女の愛が田芋の発見によって実を結ぶというストーリーです。

組踊を初めてご覧いただく方にも楽しんでいただけるよう解説や字幕表示もごさいます。皆様のお越しをお待ちしています！



新型コロナウイルス感染拡大防止のためご協力をお願い

会場への入場に当たって

- ・会場入口では密にならないよう社会的距離（1m）を保ち、出来るだけ静かにお待ちください。
- ・必ずマスク着用でご来場ください。また、会場内では常時マスク着用でご観劇くださるようお願い致します。
- ・入場の際、検温を実施し、37.5℃以上の発熱が認められる場合は、入場をお断りさせていただきます。
- ・会場内に手指消毒液を用意しておりますので、入場の際に消毒をお願い致します。
- ・ご来場者が多数の場合、入場制限を行う事があります。

終演後の退館に当たって

- ・お帰りの際は、感染拡大防止のため密を避け速やかに退出して下さいますようお願い致します。

※新型コロナウイルス感染症の拡大等により会場が使用できなくなった場合は中止といたします。



美ら島おきなわ文化祭2022
第37回国民文化祭 第22回全国障害者芸術・文化祭